

基本情報

学科名 講座名 (研究室名)

物理工学専攻 ナノ工学

教員構成 職名・氏名 (藤原 裕司)

I. 現在の研究テーマ、研究内容

1. キーワード

アモルファス磁歪薄膜, ひずみセンサ,

2. 研究テーマ

アモルファス薄膜を利用したひずみセンサの開発

研究内容

II. 研究活動[欧文は原文で記入する。]

1. 口頭発表

●国際会議

●国内学会

第45回日本磁気学会学術講演会 (202108) オンライン “ク?ラニユラ薄膜を用いたひす?みセンサの開発2” 上野駿平, 天満光佑, 上部智也, 藤原裕司, 大島大輝, 加藤剛志, 神保睦子

第82回応用物理学会秋季学術講演会 (202109) オンライン “鉄内包カーボンナノチューブ成長の水素導入による影響” 高星彦, 佐藤英樹, 藤原裕司

●その他

2. 著書

3. 学術論文

●原著論文（査読のあるもの。）

“Effect of annealing temperature on coercivity of amorphous FeSiBNb films” Yuji Fujiwara, Yuuki Takeuchi, Shuhei Nozue, Tomoya Uwabe, Mutsuko Jimbo Journal of Magnetism and Magnetic Materials [540, pp.168410-1～168410-5（202112）]

●国際会議のProceedings

●総説，解説等

●その他

“Adjacent Track Interference in Three-Dimensional Heat-Assisted Magnetic Recording” Journal of Magnetism Society of Japan [45, pp.79～85（202107）]

4. その他の研究成果（作品，設計，発明・特許）

5. 学会賞等

6. 新聞記事等

Ⅲ．研究費関係

1. 文部科学省科学研究費

2. 省庁・財団からの基金

3. 民間等の共同研究・受託研究

4. 奨学寄附金

300（千円）

IV. 国際交流

●海外出張・研修

●海外大学等での講演など

●外国人研究者の受入れ

●外国人研究者の訪問

●外国人留学生の受入れ

●外国人との共同研究

V. その他

●他大学等公的機関との共同研究

●大学内での共同研究

個人資料

藤原 裕司

●所属学協会及び役員・委員等

日本磁気学会（1993～）

応用物理学会（2002～）

電気学会（2008～）

日本表面真空学会（2015～）

日本磁気学会 ・スピントロニクス専門委員会・会計（2021～2021）

応用物理学会・東海支部・幹事（2021～2021）

日本表面真空学会・中部支部・幹事（2021～2021）

教務委員会（2021～2021）

●国内・国際会議等の役員・委員等

●官公庁・民間団体等の委員等

●その他